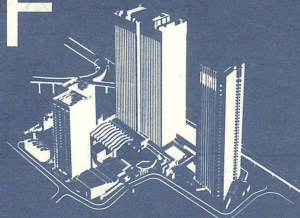


THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH WEEKLY REPORT



東京新南ロータリークラブ週報 September 25, 1987 No. 48

今年度のターゲット (チャールズ C. ケラー)

ロータリアン--奉仕に結束--平和に献身

ROTARIANS--UNITED IN SERVICE-DEDICATED TO PEACE

○ 本日の予定

昭和62年 9月25日 (第50回)

青少年活動月間につき

卓 話: Miss Anessa Kerney (来日交換留学生/オーストラリア)



先週報告

昭和62年 9月18日 (第49回)

先週は夜間例会 (レディースディ) を開催致しました

◎卓 話: 『ロータリーの裏話』/山口 栄一 氏 (帝国臓器製薬(株)社長)

司 会: 田島 一郎 会長

♪ロータリーソング: 手に手つないで

ソングリーダー: 福田 恭三 君

ニコニコBOX 紹介: 大日方 真 君

来客紹介: 中野 博義 君

出席状況	会 員	40 名中	出席	27名	欠席	13名
			ご同伴者	18名		
	来 客	1名 (都内 1名)	ゲスト	1 名		

○田島会長報告

本日は初めてのレディース・ディです 認証状伝達式以後ご入会の新入会員の方の「歓迎会」も兼ねさせて頂きます 伝達式以後ご入会の新会員の方は5名ですが本日まで出席の3名は小西皛也君、大日方真君、山本博一君です (又会長よりは卓話の山口ご夫妻のご紹介もありました)

○中野親睦活動委員長報告

職業奉仕・親睦活動委員会共催の「秋の旅」(10月14日~15日)は、現在会員20名、ご同伴者 8名の申込みを頂いております まだ余裕がございますので追加申込み受付しております

○沖社会奉仕委員長報告

チャリティーコンサート の収支報告

昨年度東京南RCと共催で港区へ「時計塔」を寄贈致しましたが、その写真が『ロータリーの友』9月号に掲載されています



山口 栄一 (東京南RC)	卓話をさせて頂きますので
沖 宏之	山口様、本日「卓話」をありがとうございます
保森 登	精神年令51才の誕生日を無事迎えることができました 大正15年はNHK創立の年でもあります (大正15年 9月18日生)
佐藤 定宏	なんの子とも判らないヒナが巢落して我が家で拾い上げたのが餌を口にするようになって3週間 大分大きくなってどうやらムクドリらしい
小西 皐也	昨日二十才になった娘、美奈 (みな) をスペインに旅する愚妻の代役で連れて参りました こっちの方が良かったかな!
福田 恭三	初めてのレディス・ディですが、家内の体の調子が悪く欠席させて頂きます
大日方 真	ご紹介ありがとうございます 晴れて一人前になった気分です
山本 博一	御紹介有難うございます お世話様です
保科 正	足の故障で運動グツで出席です すみません
山下 忠治	素晴らしいチャリティコンサートを聴くことができありがとうございました
二宮 利泰	川鍋さん有難うございました お蔭で友人達から感謝されました

本日の合計 11件 37,000円

それぞれ、多額のご寄附を頂きました 有り難うございます。

Visitor / 東京 - 南RC

H.Schmidt

Guest / 上野 陽



9月17日、日高CCで予定された当クラブゴルフ同好会のコンペは台風北上の為に中止となりました

ゴルフコンペ中止

馬場 一廣

第4回当クラブゴルフコンペが、9月17日、日高カントリークラブで催されることになっていました。今コンペの開催については、6月25日に開かれた前回のコンペ以来準備が進められ、斉藤さんのメンバーコースである前記クラブに予約がとられたほか、岩上さん、田中さんらがお世話をされてきました。

他方、今回は当クラブにおけるハンディキャップが決定されて初めてのコンペでもあり新しく始められた会員の方も練習をされ、楽しみにされていて、20名という大勢の参加者が決定し、当日の開催が待たれていました。

ところが、数日前に発生した台風13号が北上し、関東周辺へ襲来するとのニュースが伝えられ、前日から参加者からの問い合わせもあり、岩上さん、斉藤さん、田中さん達は中止するか決定と、その決定をどの段階でするかについて大変に気をもまれたようでした。結局、田島会長とも話されて当日の午前6時のニュースによって中止するか、決行するかを決定することになったようでした。

そして当日の午前6時のニュース後中止となり、参加者にその旨が電話連絡されました。それは岩上さん、斉藤さん、川鍋さん達が相談されてのことで、岩上さんの話は、「決行して病人が出てもいいけないし、ゴルフ場は逃げていくわけではない。いつでもゴルフは出来るからね」とのことでした。

世に計画した行動を中止すべきだとする判断と、中止を決定する決断は難しいものです。いわば、そこには人に英知が要求されとさえ言えます。今回のゴルフコンペ中止は、妥当な結論だったと思いますし、このような結論を出された岩上さん始め皆様に信頼と感謝を申し上げるものです。

本日のお話の題は『ロータリーの裏話』となっておりますが、『昔話』でもあります。只今ご紹介の通り、私は東京南RCへ昭和32年4月入会を許され、30年を過ぎました。私の人生の大半を東京南RCのメンバーとして、多くの先輩や同僚の方々に教えられ見習って参りました。そしてロータリーの感化、東京南RC的に仕込まれました。

東京南RCの根本には、初代会長の金森徳次郎氏の「ロータリー観」から出発した気質に影響されていると思います。日本憲法の草案者である金森氏の極めてリベラルな考えを基にして、東京南RCは創られております。その後今でもクラブの中が自由自在、リベラルな雰囲気には満ちあふれております。具体的には金森会長時代二年間は「出席奨励委員会」（現在の出席委員会）を設けなかった。これは出席がどうしてもよいと云うのではなく、当然出席すべきロータリアンが欠席するのはよくよくのことだ。例会を楽しく設営すれば、自然に出席すると信じておられたからです。「リベラル」のよい例として、SAAにバストガバナーの黒沢張三氏がなられた事です。バストガバナーがSAAのたすきを掛け、入口に立ってお客様をお迎えし、点鐘まで席に着かず会場内を整理する光景は他のクラブでは見られない事でしょう。これはロータリー歴に関係なく一会員として務めるという事なのです。

さて昔話ですが、東京南RCでは佐久間吉郎氏も忘れる事は出来ません。佐久間氏は「出席についてうるさく云うな」を口ぐせに言っておられた方です。又、ロータリーの規則の解決について折りにふれ教えて下さいました。「職業分類」の事でこんなお話がございます。日光RCの創立時、東照宮が「シュライン（神社）」の職業分類で入会、同時に二荒神社が入会する事になり職業分類で困りました。二荒神社は二荒山で持っている森林がある、材木で営業出来ると云う事でRIへは「フタラカンパニー」として「材木製造」で職業分類を報告したそうです。これはその時のガバナー佐久間氏のご決断との事です。土地柄と2つの神社の重要な存在が、RIの指示の枠を超え、さりとて日本流に説明する筋合いもない。当事者間で真剣に話しあい、日本のロータリーとして許して頂いたという苦心の処置となりました。現在、神社は2つ入会出来るよう規則が変わっております。

東京南RCには、佐久間氏と並んで清瀬二郎氏がおられます。ロータリーについて「一にも二にも Meetingにつきる」と云っておられました。会う事で自然に人と人との間に奉仕が生れてくる。そのロータリアン一人一人の行動がロータリーである」といつもニコニコとゆっくり話されるロータリー哲学は、静かになごやかに東京南RCの会員の中に浸透していきました。

最後に、ご婦人の皆様に申し上げます。今、アメリカのある州で婦人のロータリー入会が合法と認められましたが、これとは別のお話しです。本日のような婦人ディヤ旅行会、忘年会その他の行事にご婦人、ご家族の多数の参加を歓迎しております。うっかりしますと何時の間にかご婦人のご出席が少なくなりがちであります。南RCである時3人の外国人メンバーを含めた新入会員歓迎会がありました。外国人メンバーからご夫人同伴で申込みがあり、日本人側は急遽「奥さん同伴でお願いします」とお触れを出しました。幸い多くのご夫人方の参加を得て華やかで楽しい会合になりました。その後はその時出席された方々が次の会合にはクラブの事務連絡だけに頼らず連れだって会合に臨む様になりました。その様な事で、東京南RCではご婦人の出席はよい方だと思っております。ロータリーの会合には何よりご家族のご参加が大切です。どうぞロータリアンと奥様のご出席でこの様な会合が益々なごやかで楽しいものに成りますようお願い申し上げます。

ロータリーソングの中に「どこで逢っても‘やぁ’と云おうよ」という歌詞があります。ロータリアン同志、心を交い合わせるため、その気持を言葉に表して伝えることで更により深い交流を得ようと云うことでしょう。

私はカトレアとか胡蝶蘭、月下美人と云うような華麗な花を愛好しております。花の愛好家なら誰でも解ることですが、花と云うものは自分で手をかけ、自分で咲かせたとき、その感激は百倍にもなるもので、それこそ咲かせた花を眺めてしばし夢幻の境地にひたれるものなのです。

そして毎年毎年、美しい花を咲かせるには水を切り、肥料をやり、保温し、病虫害を防ぐと云うことが大切です。しかし、それにも増して大切なことは花に対して、愛情のこもった言葉をかけてやることだと云われています。

花にも心があるそうで、美しい花が咲いてくれたときには、「きれいに咲いてくれたね。又、来年も咲いてね。有難う」とか、心をこめて語りかけると、花はそれに応えて、次の年も美しく装ってその姿を楽しませてくれるのだと云われています。

私もこの教えに従って、つたない言葉で、花に愛を語っておりますが、どうもこの話は本当のようで、お陰様にて本年も優美な花姿を賞でる幸福を得ることができました。

もしこの教えが真実だとすれば、これと同じ事はとりわけ自分の妻になすべきではなかったのかと思うのでありますが、これが又、極めて難しいことで、吾が妻ともなれば、永年水もやらず、肥料もやらず、保温もせず、病虫害にいためつけられと云う有様で、そして「きれいに咲いてくれたね御苦労さん、又来年もよろしく」等とは、口が裂けても云えないのが我々世代の共通の悩みでありましょう。その結果、美しかるべき花も、年々より美しく咲くどころか、歳々にしおれさせてしまっているようです。

そんなことをしていると、やがて中年後期を迎えて花から手ひどい「しっぺ返し」を喰うことになるらしいことは、我が職業柄、うすうす判っているつもりです。

ですから美しく花を咲かせて、いつもまでも幸せで居たかったら、それこそ汗水たらして、と云うより冷や汗のたれるような努力をしなければいけません。

我々ロータリアンも、ロータリーソングの文句通り、折々に声をかけ、労をねぎらい、奉仕して、心の交流を深め、それが又活力となって次のより深い交流に発展して行くよう努力しましょう。

新南ロータリーと云う名のカトレアや月下美人をそこかしこに咲かせようではありませんか。

申し忘れましたが、月下美人と云う花は、専ら、夜に咲く花なのであります。

□事務局より

①東京立川こぶしロータリークラブより例会場、事務局移転のご案内を頂いております

新例会場と新事務所は

立川グランドホテル 2階

JR立川駅北口徒歩 3分です TEL 0425-27-0524

尚、例会日は火曜日 12:30 P.M.～

②R Iより公式名簿(007-EN) 1987-88 年度版が出版になりました

世界のロータリークラブの例会時間と場所を収録しておりますので、ご旅行等にご便利かと存じます

1部、米賃7ドルですが、ご希望の方は事務局までお知らせ下さい

チャリティーコンサート収支計算書

東京新南ロータリークラブ
実行委員会

昭和62年 9月18日

《収入の部》

①チケット販売収入	230枚	1,150,000
内訳		
当クラブ 会員	210枚	1,050,000
南クラブ 会員	20枚	100,000
贈呈分	4枚	
チケット残	16枚	
②ワイン・ジュース販売収入		55,200
合 計		1,205,200 円

《支出の部》

①出演料・会場費	500,000
②チケット・チラシ印刷代	58,000
③花 束	15,000
④ 氷	2,600
合 計	575,600

(ワイン・ジュース はサントリー 純より寄贈)

純 益 は 差 し 引 き 629,600 円

東京南RCからの寄附 100,000 円

寄 贈 金 額 (予 定) 729,600 円

上記に加え、当クラブも社会奉仕委員
会費より寄附予定です

■夜間例会出席者リスト(9/18) - 敬称略 -

青野 信次 (悦子)	馬場 一廣 (鈴子)	福田 恭三
平井 逸夫 (恵子)	保科 正 (知枝子)	入沢 頼二 (和子)
岩上 好範	勝山 英司	河原 勢自
川鍋 達朗	小西 皐也 (美奈ノご令嬢)	丸山 忠典 (豊子)
中野 博義 (真子)	二宮 利泰 (房子)	大日方 真 (スミ子)
沖 宏之	佐藤 定宏 (悌子)	四分一 勝
田島 一郎 (満喜子)	武下 朗 (美加子ノご令嬢)	田辺 賢三 (弥生)
田中 武	山田 順則 (美津子)	山川 政樹 (佐智子)
山本 博一 (登代子)	山下 忠治	保森 登 (和子)

ご出席者 27 名

ご同伴者 18 名

青少年は待ってくれない

米国の詩人、ロングフェローは、かつて、こう書きました。「若いときは1度しかない」。同様に、青少年に奉仕する機会は、生涯に1度、今しか、ありません。現在はまだ青少年であっても、この人達が社会を担うようになったとき、指導力を発揮できるようになっていなければなりません。私達が、青少年に対して、このような配慮ができなければ、地域社会や世界にどれだけ尽くそうとも、この努力は実を結びません。青少年は待ってくれませんし、私達もまた待つ余裕はありません。

ロータリー・クイズ

「超我の奉仕」と「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という言葉が、ロータリーの標語として公式に指定されたのは何年ですか？

ロータリーは1950年国際大会ですが、その前、40年くらい前から公式に標語となったのは、米国ミシガン州デトロイトの1950年国際大会ですが、その前、40年くらい前から使っていました。



来週 の 担 当 は
受付／河原 来客紹介／宮本 福田 会計／四分一 小西
ニコニコボックス／武下 保森 ソングリーダー／山下

○ 次週の予定

昭和62年10月2日 (第51回)

田辺前会長

『クラブ創立1周年記念にあたって』

会長／田島一郎 副会長／佐藤定宏 幹事／川鍋達朗 会報／斉藤茂之

東京新南ロータリークラブ

事務所：〒107 東京港区赤坂 2-22-19南部坂アネックス 201号

電話：03-505-5976 (ファクシミリは同番で切り替え)